

伊勢湾台風と孫宝排水機場



孫宝排水土地改良区



(浸水した孫宝排水機場)



(旧十四山村の浸水状況)

昭和34年9月全国で犠牲者5,000人以上の甚大な被害をもたらした伊勢湾台風から65年が経過しました。伊勢湾台風による高潮で堤防が決壊し、海部津島地域は約90日間にも及ぶ長期の浸水被害に見舞われ、各地への疎開を余儀なくされました。

この地域は海拔0m以下のため河川に自然排水することができず、日常から排水機による強制排水が必要な地域です。近年の異常気象による台風の大型化やゲリラ豪雨に対する大雨・津波・高潮への防災対策がますます重要となっており、その対策として新たな日光川水閘門が造成されました。

また、「孫宝排水機場」は農地のみならず、宅地・工場などの地域全体の排水を一ヶ所だけで担っている非常に重要な施設です。

排水路をきれいにし、大雨が予想される際には予備排水のご協力をお願いします。



(排水機場に流れ着いた船)



(新孫宝排水機場・孫宝第2排水機場)

令和6年度排水機の運転状況と維持管理費(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

排水機場名	排水機	運転日数	運転時間	維持管理費(千円)
孫宝第2	φ2000mm×2台	130日	656時間	19,941
新孫宝	φ2400mm×2台	128日	643時間	25,588
合 計	47.8m ³ /秒	258日	1,299時間	45,529

問 土木課 ☎(26)8111